

令和元年 12 月 25 日(水)

冬季休業開始に先立ち、全校集会が行われました。最初に賞状伝達があり、合同チームで大会に出場したソフトボール部の選手が表彰されました。続く校歌斉唱では、1年の新しいピアニスト2名が紹介されました。

校長先生からは、まず夏季休業以降に行われた「水都祭」「2学年修学旅行」「キャリア教育プログラム成果発表会」を振り返ってお話がありました。特にキャリア教育プログラムについては、将来を見据えてプログラムを選択することで、進路意識やコミュニケーション能力の向上をはかるという目的に照らし、「進路は自らの意志で決定し、自らの責任で実現するものである」「夢や目標を定め、それに向かって努力する姿勢が大事である」とお話いただきました。そして、目前に迫った3年生の大学受験に関しては、3年生は最後まであきらめず、1,2年生も他人事と考えず「チーム万代高校」として団体戦で挑むことの重要性をお話いただきました。また、全国産業教育フェア新潟大会で活躍してくれた専門高校生から学ぶべきものとして、「主体的に学ぶ姿勢や自らの取り組みにプライドと自信を持つこと」等について指摘していただきました。

最後に、夏季休業中に海外研修に参加した2年生の生徒から、海外研修の紹介や来年度の海外研修についてのプレゼンテーションがありました。入学時に比べ、英語の発音や人前で話す力が向上していることを感じるプレゼンテーションでした。

校長先生のお話にもありましたが、冬季休業はⅡ期の成績を振り返り、その反省を学年末に向けて生かすための時間です。生徒には自らの学びに対してプライドを持ち、学年末へ向けて事故や怪我のないよう過ごしてほしいと思います。



(文責：教務部 高橋)